

卒業を間近に控えたこの時期恒例の「あの人この人」。今年度最初は、部活で大活躍した「古谷くん」。高山から寮で生活しながらの3年間頑張ってくれました。

インタビュアー（以後㊦）「よろしくお願ひいたします。」

古谷（以後古）「お願ひいたします。」

㊦「まず最初になぜ環デに入ろうと思ったんですか？」

古「部活動の先生に薦められたのと、親の会社を継ぐためです。」

㊦「レスリングをずっとやってきて、家は造園業ですもんね。お父さんもレスリング部で卒業生だし、サラブレッドですね。高山から寮生活になることに不安はなかった？」



古「本当は高山に残りたかったです。誰も知ってる人がいないので、一人ですごく不安でした。」

㊦「じゃあ実際に入学してみてどうですか」

古「来てよかったです。部活動も楽しいし、友達もたくさんできました！」

㊦「レスリング部の部長ですもんね。楽しいだけでしたか？」

古「1年生の時は大変でした。1年生は自分だけで、練習も厳しいし辛かったです。」



① 「E科の印象はどうでしたか？」

古「他の学科よりイベントが多くて楽しかったですが、課題の製作とかで居残りが多くて、大変でした。あと、勉強も大変でした。」



① 「勉強は得意ではないですもんね。進路は大学ですが、なぜ？」

古「3年生になってからレスリングを続けたいと思ったからです。あと、将来は実家を継ぐので、そのためにはと思って！」

① 「おお！すごい！大学はまたまた遠いので大変ですが・・・」

古「少し不安ですが頑張ります！」

① 「後輩に何か一言。」

古「部活は3年間厳しい練習が続くけど、最後まであきらめずに続けてほしい。環境デザイン科は大変なこともあるけど頑張っ！早いうちから勉強も頑張ろう！」

① 「将来への抱負を！」

古「将来は親の後を継いで高山で頑張りたいと思うので、大学でもしっかりやってきます。」

レスリング部で全国大会にも出場。

部長として部を引っ張り、頼りになる先輩。

今後も大学に進学しレスリングを続け、

いずれ高山に戻り地元で活躍する人材になってくれることを願ってます。

遠くでも頑張ってください！！

